

Cisco AS5400 ユニバーサルゲートウェイ

Cisco AS5400 ユニバーサルゲートウェイは、ユニバーサルポートによりデータ、音声、FAX、およびワイヤレスサービスをいつでもどのポートでも提供でき、わずか2RU（ラックユニット）で優れたキャパシティを提供します。Cisco AS5400は、高密度収容（最大CT3×1）でありながら低消費電力（CT3の場合48VDCで7.2A）を実現し、ユニバーサルポートDSP（Digital Signal Processor）を搭載しているため、多様なネットワーク環境、特にコロケーション環境や大規模POP（Point of Presence）にとって理想的な製品です。

概要

Cisco AS5400はユニバーサルポート機能により、どのポートでもいつでもユニバーサルサービスを提供できるので、ネットワークアクセスサーバ（NAS）および音声ゲートウェイとして同時に動作することができます。Cisco AS5400が提供するユニバーサルサービスには、ダイヤルアクセス、リアルタイム音声およびFAX、ワイヤレスデータアクセス、ユニファイドメッセージングなどがあります。Cisco AS5400ユニバーサルゲートウェイは、ユニバーサルポートアクセスインフラストラクチャの使用を最適化することにより、コストを削減します。このため、サービスプロバイダーは新しいビジネスチャンスをも素早く捕えることができ、1つのアクセスインフラストラクチャから複数の収益源を確保できます。

Cisco AS5400では、CT1/CE1×8、CT1/CE1×16、CT3×1の3種類のユニバーサルゲートウェイ構成が可能です。その他には、LAN（Local Area Network）接続用として10/100Mbps自動識別イーサネットポートが2つと、高速シリアル

ポートが2つ装備されています。2つの高速シリアルポートは、フレームリレー（FR）、PPP（Point-to-Point Protocol）、HDLC（High-Level Data Link Control）バックホールをサポートします。

すべてのバックホールインタフェースはHSRP（Hot Standby Routing Protocol）をサポートします。また、すべてのカードがホットスワップ可能なため、キャリアクラスの回復力を実現します。

Cisco AS5400は、大容量インターネットアクセス、地域/ブランチオフィスへの接続、企業VPN（仮想プライベートネットワーク）、モバイルワイヤレスソリューション、インターネットサービスプロバイダー（ISP）への長距離接続、国際ホールセール長距離接続、分散型プリベイド通話、SS7（Signaling System 7）との相互接続、および拡張音声サービスなど、広範なIPベースの付加価値サービスをサポートしています。



主な特長

モジュラ型アーキテクチャ

ダイヤルフィーチャカードは現場でのアップグレードが可能であり、システムの可用性を維持しながら、将来の新しい技術に対応していくことができます。

信頼性

Cisco AS5400は、ホットスワップ可能なカード、3種類の冗長バックホール方式（ファーストイーサネット[FE]ポートまたはシリアルポート経由）、および環境モニタリングといった機能によって高可用性の要求に応えます。



ユニバーサルポート DSP 機能

シスコのユニバーサルゲートウェイは、リモートアクセス、FAX、および音声サービスをコール単位でサポートします。ユニバーサルポートDSPは、どのDSPにも複数のコーデックやモデムアルゴリズムをいつでも実装することができます。あるコールに対して必要なコーデックまたはモデムのタイプが決定されると、DSPがリアルタイムに適切なサービスタイプに切り替わります。

音声品質

Cisco AS5400ユニバーサルゲートウェイの広範な音声およびFAX機能は、高信頼性、高品質のVoIP(Voice over IP) ネットワークの構築に使用できます。Cisco AS5400 が提供するエンドツーエンドの音声品質は、音声ゲートウェイの高い基準を満たすものであることが、客観的な音声品質テストによって立証されています。

V.92/V.44 のサポート

サービスプロバイダーはV.92とV.44によって収益につながるサービスを提供でき、加入者の維持率を高められます。V.92とV.44の高い圧縮率と接続速度によって、加入者はダイヤルアップでブロードバンドに近い速度で利用できます。

リモートアクセス機能

Cisco AS5400はCisco IOS®ソフトウェアの豊富な機能と、強力なルーティング機能を活用しています。Cisco AS5400はマルチプロトコル IP、IPX[International Packet Exchange]、AppleTalk、およびNetBEUI) の企業ネットワークからサービスプロバイダーのIPネットワークまで、さまざまなアーキテクチャに使用できます。またCisco AS5400は、PPP、L2TP (Layer 2 Tunneling Protocol) または「TCPクリア」接続を使って、AOLやMSNなどのコンテンツ指向のダイヤルアップサービスの特殊なニーズにも完全に対応します。

パケットテレフォニー

Cisco AS5400ユニバーサルゲートウェイでの音声サービスは、Cisco OPT (Open Packet Telephony) に基づいています。Cisco OPTはオープンなインタフェースと規格で、パートナー企業によって革新的なネットワークサービスの開発が実現されています。Cisco AS5400ユニバーサルゲートウェイは、複数の通話管理信号プロトコルをサポートすることで、柔軟なネットワークアーキテクチャを実現します。

管理機能

Cisco AS5400には、運用コストを削減するために設計された、さまざまなコンソールおよびSNMP (Simple Network Management Protocol) 管理ツールが装備されています。広範なIETF規定のRADIUS (Remote Access

Dial-In User Service) 属性とベンダ独自のRADIUS属性がサポートされており、RADIUSサーバを使って管理することが可能となっています。

ワールドワイドな認定

Cisco AS5400は、すべての主要なT1およびE1交換機に適合し、ワールドワイドで認定を取得しています。

製品仕様

システムデータ

| | |
|-------------|--|
| プロセッサ | <ul style="list-style-type: none"> 250-MHz RISCプロセッサ RM7000 |
| メモリ (デフォルト) | <ul style="list-style-type: none"> 256-MB SDRAM、64-MB 共有型I/O、8-MBブートフラッシュ、32-MBシステムフラッシュ、2-MBレイヤ3キャッシュ |
| スロット | <ul style="list-style-type: none"> 7スロット |
| DFC トランクカード | <ul style="list-style-type: none"> 8× CT1、CE1、PRI (Primary Rate Interface)DFC CT3 |
| DFC DSP カード | <ul style="list-style-type: none"> 60ユニバーサルポートDFC 108ユニバーサルポートDFC |
| 容量 | <ul style="list-style-type: none"> リモートアクセスサービス --- 最大CT3×1 または ユニバーサルポートサービス --- 最大384のコールを同時サポート |

シャーシデータ

| | |
|---------------|---|
| 寸法 (高さ×幅×奥行き) | <ul style="list-style-type: none"> 8.89× 44.45× 46.36 cm (3.5× 17.5× 18.25インチ) |
| 重量 | <ul style="list-style-type: none"> 15.8 kg (35ポンド) (最大) |
| 通常動作要件 | <ul style="list-style-type: none"> 0~ 40 |
| 湿度 | <ul style="list-style-type: none"> 5~ 95%(結露しないこと) |

Cisco AS5400 の電源データ

| 入力項目 | 入力仕様 |
|----------------|---|
| 入力電源 (ACユニット) | <ul style="list-style-type: none"> 200~ 345W(最大) |
| 入力電圧 (ACユニット) | <ul style="list-style-type: none"> 100~ 240 VAC |
| 入力電流 (ACユニット) | <ul style="list-style-type: none"> 5~ 2A |
| 入力周波数 (ACユニット) | <ul style="list-style-type: none"> 50~ 60 Hz |
| 力率 (ACユニット) | <ul style="list-style-type: none"> 全負荷の50%で0.850、全負荷で0.90 |
| 入力電源 (DCユニット) | <ul style="list-style-type: none"> 200~ 345W(最大) |
| 入力電圧 (DCユニット) | <ul style="list-style-type: none"> - 48 ~ - 60VDC |
| 入力電流 (DCユニット) | <ul style="list-style-type: none"> 2.0~ 4.0A(通常) 9.0A(最大) |

サポートプロトコル

| | |
|---------------------|--|
| LANプロトコル | <ul style="list-style-type: none"> IP, IPX, AppleTalk, DECnet, ARA, NetBEUI,ブリッジング, HSRP |
| WANプロトコル | <ul style="list-style-type: none"> フレームリレー, PPP, HDLC(専用線) |
| ルーティングプロトコル | <ul style="list-style-type: none"> RIP Routing Information Protocol, RIPv2, OSPF, IGRP, EIGRP, BGPv4, IS-IS, AT-EIGRP, IPX-EIGRP, NHRP (Next Hop Resolution Protocol), AURP (AppleTalk Update-Based Routing Protocol) |
| アクセスプロトコル | <ul style="list-style-type: none"> PPP, SLIP (Serial Line Internet Protocol), TCP Clear, IPXCP, ATCP, ARA, NBFCP, NetBIOS over TCP/IP, NetBEUI over PPP, プロトコル変換 (PPP, SLIP, ARA, X.25, TCP, LAT [Local-Area Transport], Telnet), および XRemote |
| 帯域幅の最適化 | <ul style="list-style-type: none"> MLPPP (Multilink PPP), TCP/IPヘッダ圧縮, BACR (Bandwidth Allocation Control Protocol), オンデマンド帯域幅, トラフィックシェーピング |
| 音声圧縮 | <ul style="list-style-type: none"> G.711, G.723.1 (5.3Kおよび6.3K), G.729a, G.729ab |
| DSP音声機能 | <ul style="list-style-type: none"> G.168 エコーキャンセレーション, 128-ms テール長 A-law および μ-law エンコーディング間のトランスペアレントなトランスコーディング 音声アクティビティ検出, 無音抑制, 快適ノイズ生成, ジッタの固定およびアダプティブバッファリング コール進行トーンの検知と生成 --- ダイアルトーン, ビジー, コールバック, 輻輳, リオーダートーンなど国別に対応 DTMF, MF |
| 音声およびFAXシグナリングプロトコル | <ul style="list-style-type: none"> H.323v2 T.38リアルタイムFAXリレー |
| ネットワークセキュリティ | <ul style="list-style-type: none"> RADIUSまたはTACACS+, PAPまたはCHAP認証, ユーザー/パスワードのローカルデータベース DNIS, CLID, コールタイプの事前認証 インバウンド / アウトバウンドのトラフィックフィルタリング (IP, IPX, AppleTalk, ブリッジドトラフィック) ネットワークアドレス変換 (NAT) およびダイナミックアクセスリスト |

| | |
|------------------------|---|
| 仮想プライベートネットワーク | <ul style="list-style-type: none"> IPSec (IP security) とポリシーの施行 (RADIUSまたはTACACS+) L2TP, L2F (Layer 2 Forwarding), GRE (Generic Routing Encapsulation) の各種トンネル ファイアウォールセキュリティと侵入検知 QoS (Quality of Service) 機能 (アクセス速度保証, ランダム早期検出, IP Precedence, ポリシーベースルーティング) |
| チャネライズド T1 | <ul style="list-style-type: none"> Robbed-bitシグナリング, loop start/immediate start/wink startの各プロトコル |
| チャネライズド E1 | <ul style="list-style-type: none"> CAS, E1 R2, 専用線, フレームリレー |
| ISDNプロトコルのサポート | <ul style="list-style-type: none"> 同期モードPPP, V.120, V.110 (最大38400 bps) ネットワーク側 ISDN およびユーザー側 ISDN DoVBS QSIG NFASとDチャネルのバックアップ |
| モデムプロトコルのサポート | <ul style="list-style-type: none"> V.92 Modem on Hold, Quick Connect, PCM Upstream V.90 (28000から56000bpsまで1333bps刻みの標準サポートレートに対応) FAX送信グループ3, 標準EIA 2388クラス2およびEIA 592 クラス2.0 (V.33, V.17, V.29, V.27ter, V.21の変調) K56Flex (32000 ~ 56000bps まで2000bps刻みでサポート) ITU-T V.34 Annex 1 (33600および31200 BPS) ITU-T V.34 (28800, 26400, 24000, 21600, 19200, 16800, 14400, 12000, 9600, 7200, 4800, または2400 BPS) V.32bis (14400, 12000, 9600, 7200, 4800), V.32 (9600, 4800), V.22bis (2400, 1200), V.21 (300), Bell 103, 300), V.23 (1200/75) ITU-T V.44 ITU-T V.42 (MNP 2-4およびLAPMなど誤り訂正) ITU-T V.42bis (1000ノード) およびMNP (Microcom Networking Protocol) 5データ圧縮 非同期モードPPP |
| ワイヤレスプロトコル | <ul style="list-style-type: none"> V.110およびMNP10EC |
| Cisco IOSソフトウェアのフルサポート | <ul style="list-style-type: none"> IP PlusおよびEnterprise Plus |

©2001 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, およびCiscoロゴは米国およびその他の国におけるCisco Systems, Inc.の商標または登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標、登録商標または登録サービスマークです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

URL: <http://www.cisco.com/jp/>問合せ URL: <http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>

〒107-0052 東京都港区赤坂2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL: 03-6670-2992

電話でのお問合せは、以下の時間帯で受付けております。

平日 10:00 ~ 12:00 および 13:00 ~ 17:00

お問い合わせ先